

プレキャスト オープン式雨水調整池

ー 維持管理が容易なオープン式 ー

近年、都市開発の影響や局所的なゲリラ豪雨の発生で、雨水の流出形態が急激に変化し、雨水貯留など雨水流出抑制による治水が市民の安全・財産を守るため、急務となっています。

■ 特長

- ・プレキャスト製品であるため、工期が短く、周辺環境の負担が軽減されます。
- ・オープン式であるため、供用後の維持管理が容易です。
- ・敷地の形状に合わせた施工やフェンスの設置などが可能です。
- ・敷地が狭い場合など直壁構造により雨水量を多く確保できます。

・半地下式雨水調整池



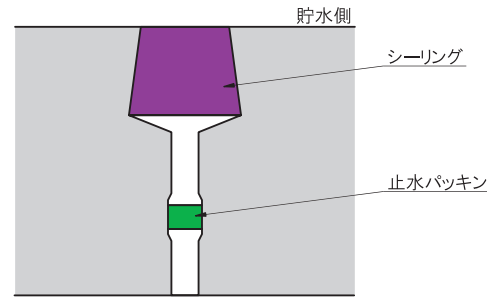
・オープン式雨水調整池



■ 止水構造

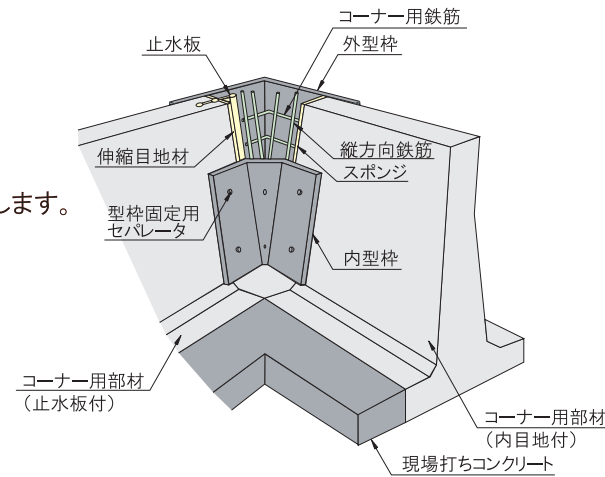
部材中央部に止水パッキン、貯水側にシーリングを施した二重構造になっております。

- ・止水パッキンの材質は、ブチル系、水膨潤ゴム等があり、用途により使い分けます。
- ・シーリングの材質は、ウレタン系、弾性エポキシ系等があり、用途により使い分けます。



■ コーナー処理

1. コーナー角度にあわせコーナー用製品を据え付けます。(止水板付・内目地付)
2. 止水板付製品に伸縮目地材を貼付けます。
3. 目地付製品の端面インサートにコーナー用鉄筋をセットします。
4. コーナー用外・内型枠をセットします。
5. コーナー部にコンクリートを打設します。
6. 養生完了後に外・内型枠を取り外します。
7. 内目地付製品のスポンジ材を取り外し、その部分に止水材にてコーキングを行い、完了です。



■ 施工例



鶴見コンクリート株式会社

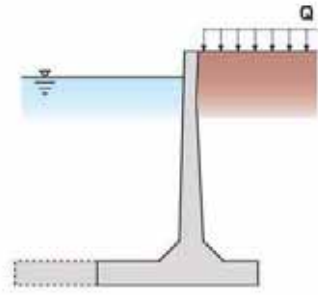
〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央3丁目10-44

TEL.045-503-8001

URL. <http://www.tsuru-con.jp/>

(このカタログは、平成22年7月現在)
C0011

■地下水なしタイプ



●設計条件

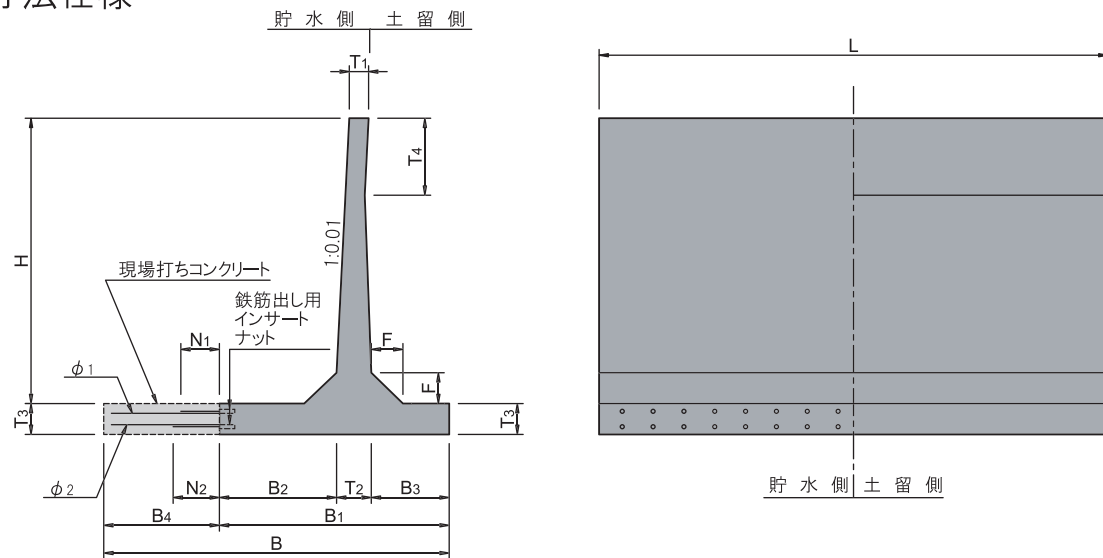
1.設計荷重

上 載 荷 重	Q	10.0 kN/m ²
土の単位体積重量	W	19.0 kN/m ³
土の内部摩擦角	ϕ	30°
土圧算定法		試行くさび法

2.安定条件

	製 品	現場打部
コンクリートの設計基準強度	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	$\sigma_{ck}' = 24 \text{ N/mm}^2$
コンクリートの許容圧縮応力度	$\sigma_{ca} = 10 \text{ N/mm}^2$	$\sigma_{ca}' = 8 \text{ N/mm}^2$
コンクリートの許容せん断応力度	$\tau_a = 0.45 \text{ N/mm}^2$	$\tau_a' = 0.39 \text{ N/mm}^2$
鉄筋の許容引張応力度	$\sigma_{sa} = 160 \text{ N/mm}^2$	
転倒検討	$e \leq B/6$ (e : 偏心量 B : 控え全幅)	

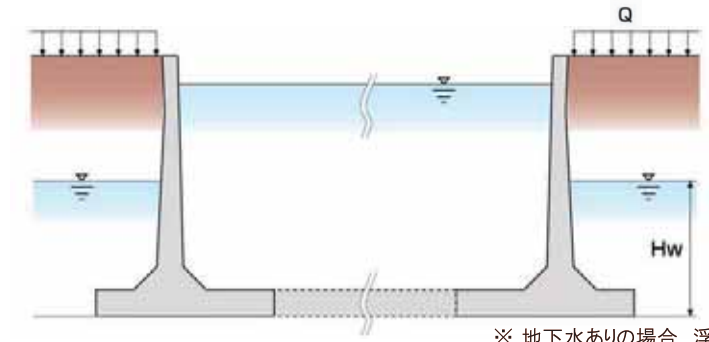
●寸法仕様



サイズ	寸法仕様(mm)														参考質量 (kg)	
	H	T1	T2	T3	T4	F	B	B1	B2	B3	B4	N1	$\phi 1$	N2		$\phi 2$
3000	180	250	250	500	200	1900	1250	500	500	650	500	D13	610	D16	1995	4900
3500	180	250	250	1000	200	2300	1250	500	500	1050	500	D13	610	D16	1995	5350
4000	180	300	300	1000	200	2650	1400	600	500	1250	500	D13	610	D16	1995	6850
4500	180	350	350	1000	200	3050	1450	600	500	1600	610	D16	710	D19	1995	8350
5000	180	400	400	1000	200	3450	1700	800	500	1750	610	D16	710	D19	1995	10400
5500	180	450	450	1000	200	3850	1750	800	500	2100	710	D19	820	D22	1495	9150
6000	180	500	500	1000	200	4250	2000	1000	500	2250	710	D19	820	D22	1495	11050
6500	180	600	600	1000	200	4600	2100	1000	500	2500	820	D22	930	D25	995	9150
7000	180	650	650	1000	200	5000	2150	1000	500	2850	930	D25	1070	D29	995	10350

上記以外の設計条件については、別途設計いたします。

■地下水ありタイプ



※ 地下水ありの場合、浮力検討のこと。

●設計条件

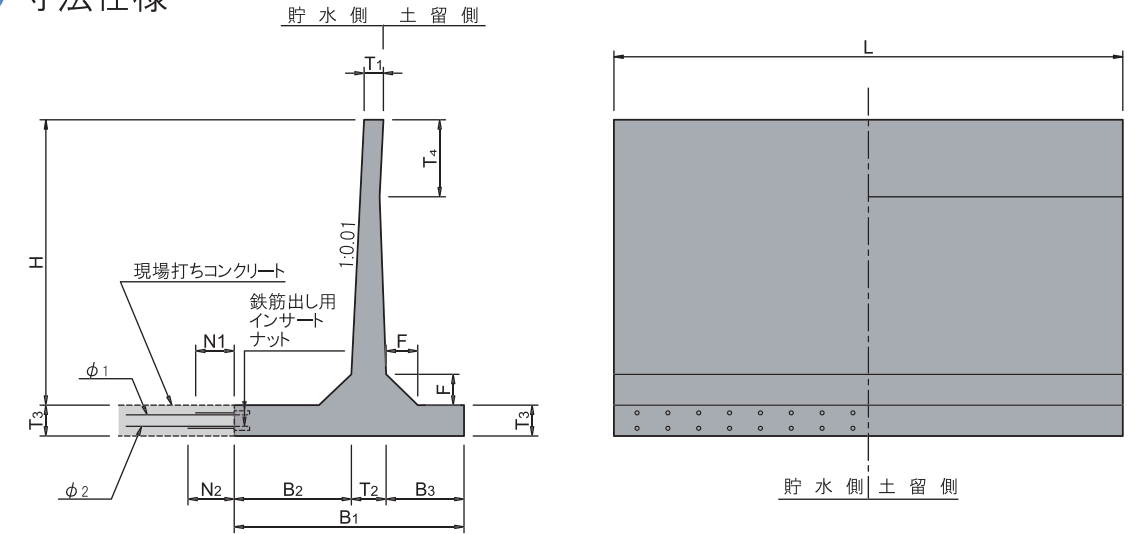
1.設計荷重

上 載 荷 重	Q	10.0 kN/m ²
土の単位体積重量	W	19.0 kN/m ³
土の内部摩擦角	ϕ	30°
土圧算定法		試行くさび法
外水位	Hw	全高/2

2.安定条件

	製 品	現場打部
コンクリートの設計基準強度	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	$\sigma_{ck}' = 24 \text{ N/mm}^2$
コンクリートの許容圧縮応力度	$\sigma_{ca} = 10 \text{ N/mm}^2$	$\sigma_{ca}' = 8 \text{ N/mm}^2$
コンクリートの許容せん断応力度	$\tau_a = 0.45 \text{ N/mm}^2$	$\tau_a' = 0.39 \text{ N/mm}^2$
鉄筋の許容引張応力度	$\sigma_{sa} = 160 \text{ N/mm}^2$	
浮力に対する検討	安全率-Fs=1.1(参考値)	

●寸法仕様



サイズ	寸法仕様(mm)														参考質量 (kg)
	H	T1	T2	T3	T4	F	B1	B2	B3	N1※	$\phi 1$ ※	N2※	$\phi 2$ ※	L※	
3000	180	250	250	500	200	1250	500	500	500	500	D13	610	D16	1995	4900
3500	180	300	300	500	200	1400	600	500	500	500	D13	610	D16	1995	6400
4000	180	350	350	500	200	1450	600	500	610	710	D16	710	D19	1995	7900
4500	180	400	400	500	200	1700	800	500	610	710	D16	710	D19	1995	9950
5000	180	450	450	500	200	1750	800	500	710	820	D19	820	D22	1495	8850
5500	180	500	500	500	200	2000	1000	500	710	820	D19	820	D22	1495	10700
6000	180	600	600	500	200	2100	1000	500	820	930	D22	930	D25	995	8900
6500	180	650	650	500	200	2150	1000	500	930	1070	D25	1070	D29	995	10150
7000	180	700	700	500	200	2200	1000	500	930	1070	D25	1070	D29	995	11450

上記以外の設計条件については、別途設計いたします。
※印は内空幅、設計条件によって、変更することがあります。